

令和4年度

# 「基礎学力調査」

－ 結果の概要 －

令和4年7月  
石川県教育委員会

# 目 次

## I 調査の概要

1 調査の目的	1
2 調査の対象等	1
(1) 児童生徒に対する調査	
(2) 教員に対する調査	
3 調査の日時	2
[本書における留意事項]	3

## II 調査結果

1 教科に関する調査結果	4
《小学校第4学年 国語》	4
《小学校第4学年 算数》	6
《小学校第6学年 社会》	8
《中学校第3学年 社会》	10
《中学校第3学年 英語》	12
2 質問紙調査結果	14
《小学校第4学年》	14
《小学校第6学年》	18
《中学校第3学年》	20
《小学校教員》	22
《中学校教員》	24

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

児童生徒の基礎的・基本的な知識・技能や活用力の定着状況、及び学習・生活状況について把握・分析し、学校における児童生徒への指導の改善を図る。併せて、教員の指導状況等を把握し、指導改善に役立てる。

## 2 調査の対象等

### (1) 児童生徒に対する調査

#### ○ 教科に関する調査

全公立小・中学校（義務教育学校を含む）における次の学年の全児童生徒を対象に調査した。

ただし、調査の集計・分析については、各学校対象学年から無作為に1学級ずつを抽出して行った。

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実 施 校 数	200校	200校	84校
実施児童生徒数	8,536人	8,595人	9,093人
対 象 教 科	国語・算数	社会	社会・英語
調査問題の範囲	小学校3年生までに学習した内容	小学校5年生までに学習した内容	中学校2年生までに学習した内容

#### ○ 質問紙調査

教科に関する調査における集計・分析の抽出学級（各学校対象学年1学級）の児童生徒を対象に調査した。

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実施児童生徒数	4,028人	4,478人	2,449人
調 査 の 内 容	学習に対する意識や家庭学習，生活習慣などの状況等に関する内容		

(2) 教員に対する調査

○ 質問紙調査

抽出した小・中学校（義務教育学校を含む）における教員を対象に調査した。

区 分	小学校	中学校
実 施 校 数	66 校	30 校
実 施 教 員 数	1,048 人	673 人
調 査 の 内 容	授業における指導状況等に関する内容	

### 3 調査の日時

令和4年4月18日(月)

区 分	時限	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
教科に関する調査	1限	国語（40分）	社会（40分）	社会（45分）
	2限	算数（40分）		英語（45分）
質 問 紙 調 査	提出日までに、各学校の状況に応じて実施			

## 到達状況について

正答率の状況により、児童生徒の到達状況を次のように表記した。

正 答 率	「到達状況」を示す記号，用語
90%以上の場合	◎：良好である
80%以上～90%未満の場合	○：概ね良好である
70%以上～80%未満の場合	◇：基準に到達している
60%以上～70%未満の場合	▽：十分とはいえない
60%未満の場合	▼：不十分である

※ 正答率とは、全問題数に対する正答と準正答（内容的に正答に近く、概ね身に付けていると判断できる解答）を合計した数の割合のことをいう。

## Ⅱ 調査結果

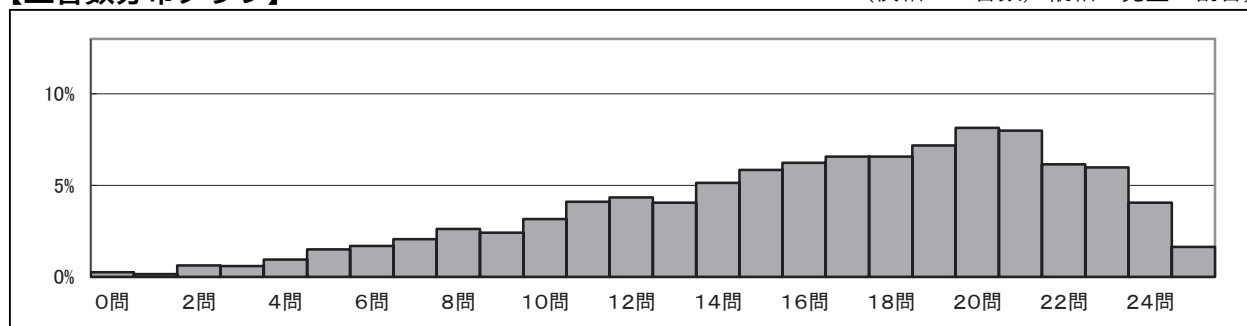
### 1 教科に関する調査結果

#### 《小学校第4学年 国語》

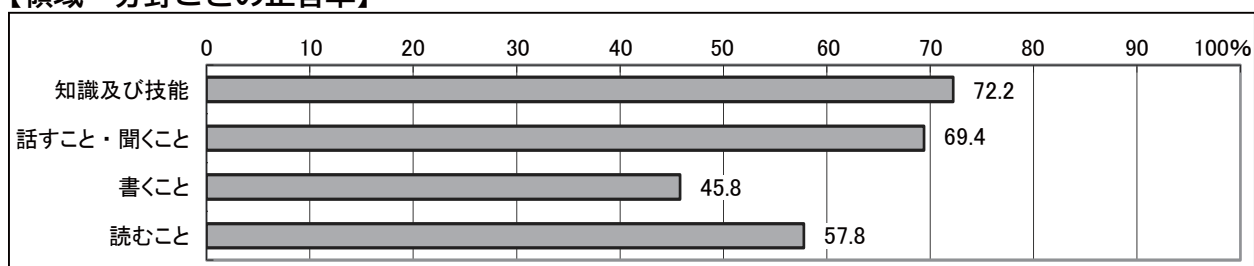
抽出児童数	平均正答率	平均正答数
4,016 人	65.2%	16.3 問 / 25 問

#### 【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：児童の割合)



#### 【領域・分野ごとの正答率】



#### 【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1 七③	漢字の読み (遊ぶ)	97.0
2 七②	漢字の書き (楽しい)	96.2
3 一③	質問しながら聞くこと (聞くこと)	90.0

#### 【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1 八①	集めた材料の比較や分類	34.2
2 八②表記	推敲 (表記)	37.0
3 三④	主語と述語との関係	38.6

#### 【無解答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	無解答率
1 八②	構成の検討, 考えの形成, 記述, 推敲	20.6
2 三②	指示する語句	10.0
3 三④	主語と述語との関係	8.8

#### 【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している  
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

##### 【知識及び技能】

- ：基本的な漢字を読んだり書いたりすること〔七〕
- ◇：ローマ字を読んだり書いたりすること〔五〕
- ▼：指示する語句の役割について理解すること〔三②〕

##### 【話すこと・聞くこと】

- ：話の中心が明確になるよう話の構成を考慮すること〔一①〕
- ▼：話の中心や話す場面を意識して, 問の取り方を工夫すること〔一②〕

##### 【書くこと】

- ▼：相手や目的を意識して, 集めた材料を比較したり分類したりして, 伝えたいことを明確にすること〔八①〕
- ▼：間違いを正したり, 相手や目的を意識した表現になっているかを確認めたりして, 文や文章を整えること〔八②表記〕

##### 【読むこと】

- ▽：文章を読んで理解したことに基づいて, 考えをもつこと〔二②〕
- ▼：段落相互の関係に着目しながら, 考えとそれを支える理由や事例との関係について, 叙述を基に捉えること〔二①〕

## 【各設問の正答率等】

## 小学校第4学年(国語)

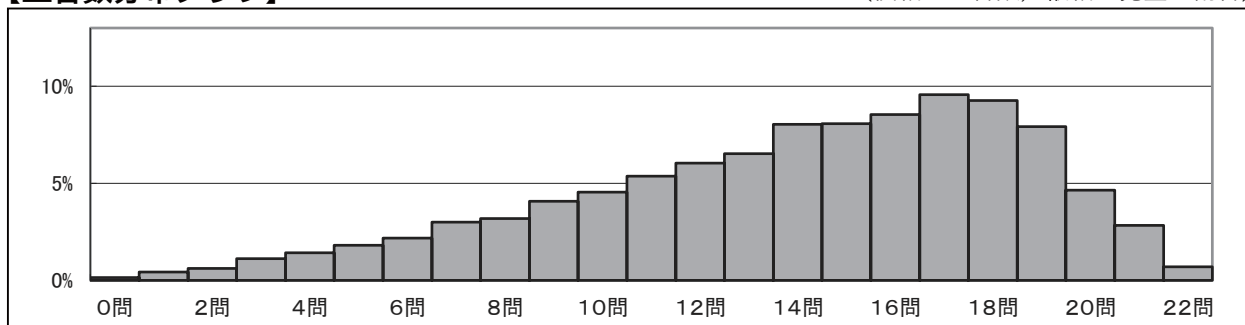
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点			割合(%)				
			知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	主体的に 学習に 取り組む 態度	正 答 率	正 答	準 正 答	誤 答	無 解 答
一	話すこと 聞くこと	話の構成(話すこと)	○			88.3	88.3	0.0	11.1	0.7
		問の取り方(話すこと)	○			45.4	40.1	5.3	48.0	6.6
		質問しながら聞くこと(聞くこと)	○			90.0	90.0	0.0	7.7	2.4
		話の中心を捉えること(聞くこと)	○			53.9	29.7	24.2	37.5	8.6
二	読むこと	説明的文章の構造と内容の把握	○			41.3	41.3	0.0	54.1	4.7
		考えの形成	○			60.9	51.4	9.5	31.5	7.6
		説明的文章の精査・解釈	○			43.3	43.3	0.0	49.6	7.1
		説明的文章の精査・解釈	○			85.7	85.7	0.0	11.3	3.0
三	知識及び技能	辞書の使い方	○			74.6	74.6	0.0	17.9	7.5
		指示する語句	○			50.6	50.6	0.0	39.3	10.0
		語彙	○			65.8	65.8	0.0	28.6	5.6
		主語と述語との関係	○			38.6	17.5	21.1	52.6	8.8
四	知識及び技能	修飾と被修飾との関係	○			61.5	61.5	0.0	33.8	4.7
五	知識及び技能	ローマ字の書き(なべ)	○			59.8	59.8	0.0	33.7	6.5
		ローマ字の読み(happa)	○			80.4	80.4	0.0	12.1	7.5
		ローマ字の読み(kyori)	○			77.5	77.5	0.0	14.0	8.4
六	知識及び技能	筆順(米)	○			73.3	73.3	0.0	24.1	2.6
七	知識及び技能	漢字の書き(午後)	○			75.3	75.3	0.0	22.7	2.0
		漢字の書き(楽しい)	○			96.2	96.2	0.0	2.4	1.5
		漢字の読み(遊ぶ)	○			97.0	97.0	0.0	1.7	1.3
		漢字の読み(返事)	○			88.4	88.4	0.0	7.3	4.3
八	書くこと	集めた材料の比較や分類	○			34.2	34.2	0.0	59.7	6.0
		2条件 構成の検討(条件)	○			63.1	63.1	0.0	16.3	20.6
		2内容 考えの形成, 記述(内容)	○			48.8	45.9	2.9	30.6	20.6
		2表記 推敲(表記)	○			37.0	27.9	9.1	42.4	20.6

## 《小学校第4学年 算数》

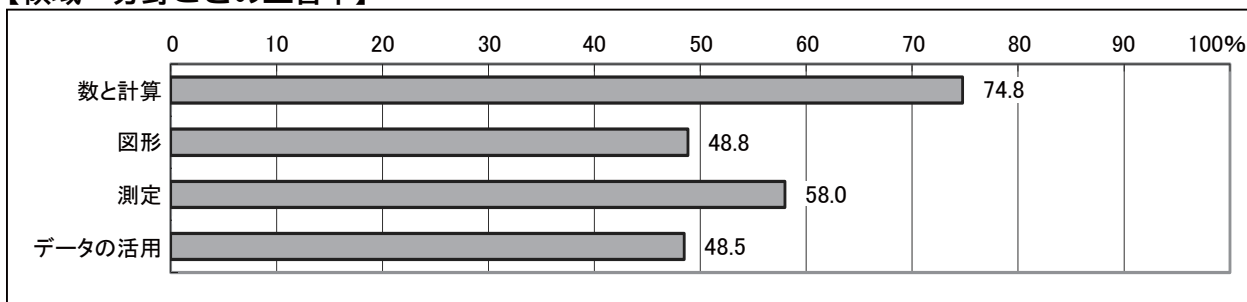
抽出児童数	平均正答率	平均正答数
4,028人	63.4%	13.9問/22問

### 【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：児童の割合)



### 【領域・分野ごとの正答率】



### 【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1 (1)	繰り上がりのない加法計算	95.7
1 (2)	波及的繰り下がりのある減法計算	84.6
1 (5)	小数+整数	81.4

### 【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
2 (6)	長方形の定義	15.0
6 (2)	適切なグラフの選択	39.1
5	根拠を明らかにした判断理由の説明【理由】	39.2

### 【無解答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	無解答率
2 (6)	長方形の定義	12.5
5	根拠を明らかにした判断理由の説明【理由】	12.4
8 (3)	複数の条件から求められる時間	11.0

### 【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である    ○：概ね良好である    ◇：基準に到達している  
▽：十分とはいえない    ▼：不十分である

#### 【数と計算】

- ：基本的な四則計算をすること〔1〕
- ▼：根拠を明らかにして、判断した理由を説明をすること〔5〕

#### 【図形】

- ▽：問題解決の過程を表現すること〔7〕
- ▼：長方形の定義について理解すること〔2(6)〕

#### 【測定】

- ◇：長さの単位換算をすること〔8(1)〕
- ▼：複数の条件から、あてはまる時間を求めること〔8(3)〕

#### 【データの活用】

- ▽：棒グラフのデータから特徴を捉えること〔6(3)〕
- ▼：目的に応じて、適切なグラフを選ぶこと〔6(2)〕

( )内：設問番号



## 【各設問の正答率等】

## 小学校第4学年(算数)

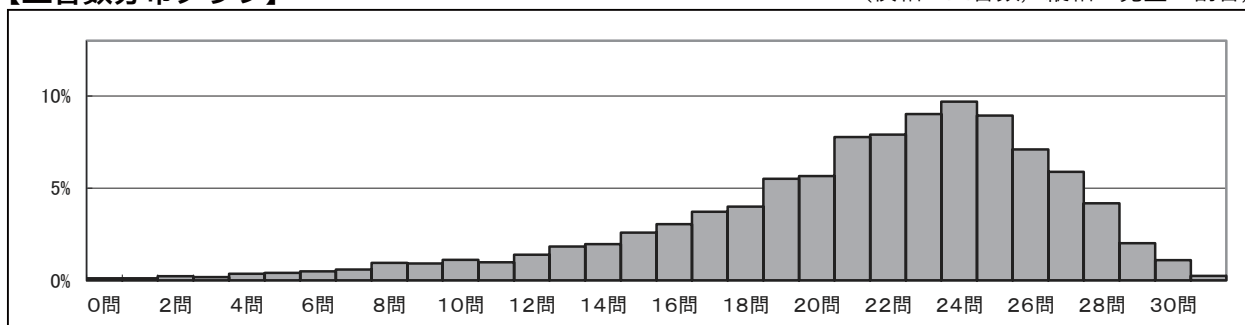
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点			割合 (%)				
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	正答率	正答	準正答	誤答	無解答
1	数と計算	(1) 繰り上がりのない加法計算	○			95.7	95.7	0.0	4.1	0.2
		(2) 波及的繰り下がりのある減法計算	○			84.6	84.6	0.0	15.0	0.4
		(3) 余りのない除法計算	○			78.2	78.2	0.0	19.9	1.9
		(4) 3位数×2位数	○			71.8	71.8	0.0	26.6	1.7
		(5) 小数+整数	○			81.4	81.4	0.0	17.8	0.8
2	数と計算	(1) 乗法の性質	○			78.5	78.5	0.0	20.1	1.4
		(2) 数の相対的な大きさ	○			71.6	71.6	0.0	27.4	1.0
		(3) 分数の意味と表し方	○			73.3	62.5	10.8	25.3	1.4
		(4) 除法が用いられる場合の選択	○			68.1	68.1	0.0	30.5	1.4
	(5) 測定	全体・容器・正味の重さの関係	○			60.8	60.8	0.0	38.0	1.2
	(6) 図形	長方形の定義	○			15.0	11.9	3.1	72.5	12.5
3	図形	(1) 円の中心と半径	○			45.4	41.4	4.0	51.1	3.5
		(2) 正三角形の構成の仕方		○		73.2	73.2	0.0	20.7	6.1
4	数と計算	分数の加法計算の仕方【方法】		○		80.0	80.0	0.0	16.4	3.6
5	数と計算	根拠を明らかにした判断理由の説明【理由】		○		39.2	39.2	0.0	48.4	12.4
6	データの活用	(1) 簡単な二次元の表の数値の意味	○			42.2	42.2	0.0	50.1	7.8
		(2) 適切なグラフの選択		○		39.1	39.1	0.0	57.1	3.8
		(3) データの特徴の読み取り	○			64.1	64.1	0.0	31.6	4.3
7	図形	問題解決の過程の説明【事実】		○		61.7	61.7	0.0	27.9	10.4
8	測定	(1) 長さの単位換算	○			79.4	79.4	0.0	12.7	7.9
		(2) かさの適切な単位	○			39.4	39.4	0.0	53.1	7.6
		(3) 複数の条件から求められる時間		○		52.4	52.4	0.0	36.6	11.0

## 《小学校第6学年 社会》

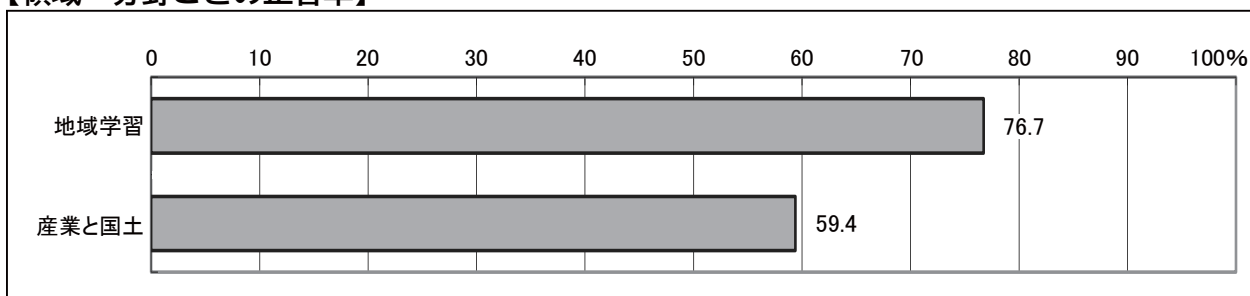
抽出児童数	平均正答率	平均正答数
4,467 人	68.3%	21.2 問 / 31 問

### 【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：児童の割合)



### 【領域・分野ごとの正答率】



### 【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	2(1)X 世界の主な大陸と海洋（アフリカ大陸）	93.5
2	1(4)B 石川県の伝統的な産業（働く人の数）	92.9
3	1(1)③ 石川県の交通（北陸自動車道）	92.6

### 【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	5(5) 学習問題の設定	13.9
2	2(2)② 日本の位置と領土（東端の経度）	17.3
3	5(4) 自動車工業の工夫（現地生産）	25.7

### 【無解答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	無解答率
1	6(3) 情報を届ける仕事の工夫	25.3
2	5(4) 自動車工業の工夫（現地生産）	21.4
3	5(5) 学習問題の設定	17.0

### 【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している  
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

#### 【地域学習】

- ◎：ごみの量に関する情報を、資料から読み取ること〔4(2)〕
- ：石川県の伝統的な産業の現状について、資料を基に考察し、適切に表現すること〔1(4)A〕
- ▽：実際の距離や位置を地図帳を用いて読み取ること〔1(2)(3)〕
- ▼：消防署の緊急時への備えや対応について、複数の資料を基に考察し、適切に表現すること〔3(3)〕

#### 【産業と国土】

- ：様々な工業の種類について理解すること〔5(1)〕
- ◇：日常生活において必要な情報を入手する方法について理解すること〔6(1)〕
- ▼：我が国の領土の範囲（経度）などを読み取ること〔2(2)②〕
- ▼：工業の盛んな地域の分布や生産額について、資料から読み取ること〔5(2)〕

( ) 内：設問番号

【各設問の正答率等】

小学校第6学年(社会)

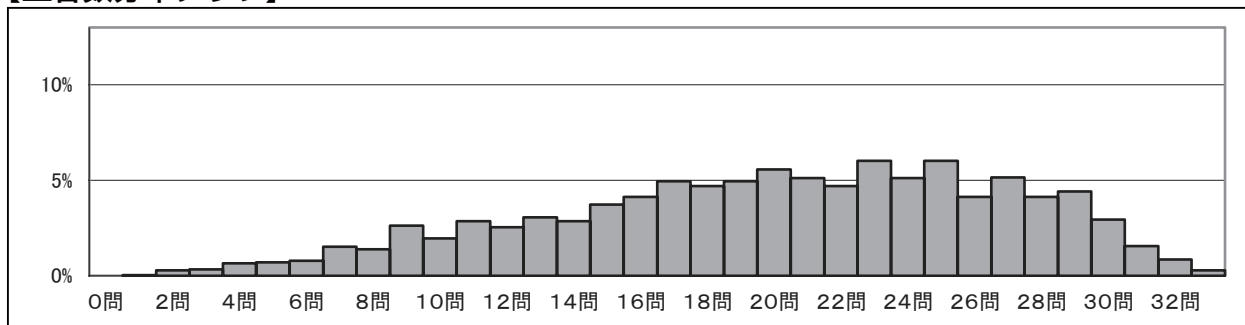
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点			割合 (%)					
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	正答率	正答	準正答	誤答	無解答	
1	地域学習	(1)①	石川県の自然(能登島)	○			56.7	56.7	0.0	38.6	4.7
		(1)②	石川県の自然(白山)	○			86.2	86.2	0.0	11.2	2.5
		(1)③	石川県の交通(北陸自動車道)	○			92.6	92.6	0.0	3.6	3.8
		(2)	縮尺の活用	○			63.7	63.7	0.0	29.3	7.0
		(3)	石川県の県庁所在地(金沢市)	○			67.1	67.1	0.0	25.3	7.7
		(4)A	石川県の伝統的な産業(継承)		○		80.0	78.6	1.5	13.7	6.3
		(4)B	石川県の伝統的な産業(働く人の数)	○			92.9	92.9	0.0	5.2	1.8
2	産業と国土	(1) X	世界の主な大陸と海洋(アフリカ大陸)	○			93.5	93.5	0.0	5.1	1.4
		(1) Y	世界の主な大陸と海洋(大西洋)	○			83.8	83.8	0.0	14.4	1.8
		(2)①	日本の位置と領土(沖ノ鳥島)	○			87.8	87.8	0.0	9.6	2.6
		(2)②	日本の位置と領土(東端の経度)	○			17.3	17.3	0.0	74.7	8.0
		(2)③	日本と周辺の国(方位)	○			73.3	69.9	3.4	23.4	3.3
		(3)	日本の自然の特徴(川の長さの流れ)		○		36.9	34.3	2.5	58.1	5.0
3	地域学習	(1)	火事が起きた時の連絡先(119番)	○			78.4	78.4	0.0	19.5	2.1
		(2)①	火事が起きた時の協力機関(警察署)	○			87.0	87.0	0.0	11.4	1.6
		(2)②	火事が起きた時の協力機関(病院)	○			73.9	73.9	0.0	24.6	1.5
		(3)	緊急時に備えた消防士の勤務の様子		○		30.6	6.6	24.0	63.6	5.8
4	地域学習	(1) A	ごみの処理の工夫(発電)	○			87.2	87.2	0.0	8.6	4.2
		(1) B	ごみの処理の工夫(はいガス)	○			73.2	73.2	0.0	23.3	3.5
		(2)	ごみの量の変化	○			90.0	90.0	0.0	7.9	2.1
		(3) C	資源の有効利用の目的(リサイクル)		○		76.1	76.1	0.0	16.2	7.8
		(3) D	資源の有効利用の目的(ごみを減らす)		○		92.1	89.6	2.5	3.3	4.7
5	産業と国土	(1)	工業の種類(工業製品の分類)	○			82.9	82.7	0.2	14.8	2.4
		(2)	日本の工業の特色(分布と生産額)	○			26.7	26.7	0.0	69.9	3.4
		(3)	日本の工業の特色(大工場と中小工場)	○			88.0	88.0	0.0	6.5	5.5
		(4)	自動車工業の工夫(現地生産)		○		25.7	23.7	2.0	53.0	21.4
		(5)	学習問題の設定		○		13.9	10.4	3.5	69.1	17.0
		(6)	自動車工業の工夫(電気自動車)	○			84.0	84.0	0.0	9.0	7.0
6	産業と国土	(1)	メディアの種類と特徴	○			72.4	72.4	0.0	19.4	8.3
		(2)	メディアリテラシー	○			52.8	52.8	0.0	35.5	11.7
		(3)	情報を届ける仕事の工夫		○		52.1	46.6	5.4	22.7	25.3

## 《中学校第3学年 社会》

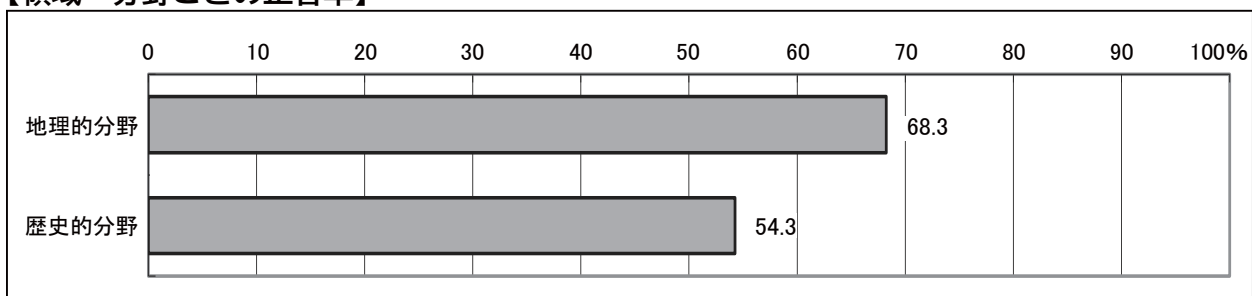
抽出生徒数	平均正答率	平均正答数
2,446 人	60.6%	20.0 問 / 33 問

### 【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：生徒の割合)



### 【領域・分野ごとの正答率】



### 【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1 (2)	国名 (オーストラリア)	95.1
1 (4)②	EU の共通通貨 (ユーロ)	91.4
1 (1)B	三大洋 (インド洋)	90.8

### 【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
4 (5)	土地の特徴 (地形図の活用)	27.5
2 (4)②	藤原氏が栄えた理由	28.2
1 (4)③	EU による統合を進める理由	41.8

### 【無解答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	無解答率
5 (2)	歴史上の人物 (リンカン)	16.3
5 (6)	日比谷焼き打ち事件の原因	14.7
1 (4)③	EU による統合を進める理由	12.6

### 【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している  
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

#### 【地理的分野】

- ◎：世界を代表する大陸や海洋の基礎的な知識や、国の名称と位置について理解すること [ 1 (1)(2) ]
- ：資料から読み取ったことを基に、課題 (学習課題) をつくること [ 4 (6) ]
- ▼：鹿児島県の農業の特色について、複数の資料を基に考察し、適切に表現すること [ 4 (4)② ]
- ▼：地形図を読み取り、その土地の特徴を判断すること [ 4 (5) ]

#### 【歴史的分野】

- ◇：明治時代の文明開化における社会の変化を判断すること [ 5 (3) ]
- ▽：古代における基礎・基本となる歴史上の人物や事象について理解すること [ 2 (1)(3)(4)① ]
- ▼：欧米における基礎・基本となる歴史上の人物や事象について理解すること [ 5 (1)(2) ]
- ▼：歴史的事象について、複数の資料を基に考察し、適切に表現すること [ 2 (4)②, 3 (3), 5 (6) ]

( ) 内：設問番号

## 【各設問の正答率等】

## 中学校第3学年(社会)

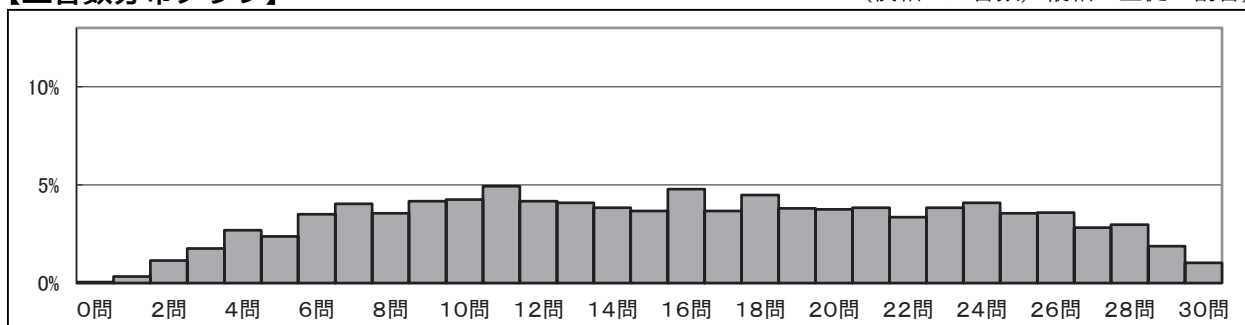
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点			割合 (%)					
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	正答率	正答	準正答	誤答	無解答	
1	地理的分野	(1) A	六大陸 (南アメリカ大陸)	○			90.6	90.6	0.0	8.7	0.7
		(1) B	三大洋 (インド洋)	○			90.8	90.8	0.0	8.5	0.8
		(2)	国名 (オーストラリア)	○			95.1	95.1	0.0	4.0	0.9
		(3)	世界の気候の特色 (熱帯)	○			72.5	72.5	0.0	27.4	0.1
		(4)①	ヨーロッパの農業 (地中海式農業)	○			74.8	74.8	0.0	25.1	0.2
		(4)②	E Uの共通通貨 (ユーロ)	○			91.4	91.4	0.0	4.6	4.0
		(4)③	E Uによる統合を進める理由		○		41.8	35.6	6.2	45.6	12.6
		(4)④	E Uの現状 (国民総所得のちがい)		○		63.6	19.6	44.0	28.3	8.1
2	歴史的分野	(1)	歴史上の人物 (卑弥呼)	○			80.3	80.3	0.0	17.6	2.1
		(2)	歴史上の事象 (十七条の憲法)	○			64.1	64.1	0.0	35.8	0.1
		(3)	歴史上の事象 (東大寺)	○			58.4	58.4	0.0	30.1	11.5
		(4)①	歴史上の事象 (国風文化)	○			66.0	66.0	0.0	25.5	8.5
		(4)②	藤原氏が栄えた理由		○		28.2	19.0	9.2	61.4	10.4
		(5)	歴史上の事象 (中国の王朝)	○			52.3	52.3	0.0	47.5	0.3
3	歴史的分野	(1)	歴史上の事象 (神戸の港)	○			42.3	42.3	0.0	57.6	0.1
		(2)	歴史上の事象 (地頭)	○			54.5	54.5	0.0	33.1	12.4
		(3) a	鎌倉幕府の主従関係のしくみ		○		48.8	46.6	2.2	42.2	9.0
		(3) b	鎌倉幕府の主従関係のしくみ		○		44.2	41.5	2.7	45.0	10.8
		(4)	歴史上の事象 (勘合)	○			59.4	59.4	0.0	31.3	9.3
		(5)	歴史上の事象 (安土桃山時代)	○			46.5	46.5	0.0	53.2	0.3
4	地理的分野	(1)	日本周辺の海流 (対馬海流)	○			75.8	75.8	0.0	24.1	0.1
		(2)	日本列島を含む造山帯 (環太平洋造山帯)	○			58.6	58.6	0.0	32.6	8.8
		(3)	環境先進都市 (水俣市)	○			49.0	49.0	0.0	50.3	0.7
		(4)①	九州の農業 (促成栽培)	○			62.3	62.3	0.0	31.8	5.9
		(4)②	鹿児島県の農業の特色		○		48.5	1.5	47.0	42.5	9.0
		(5)	土地の特徴 (地形図の活用)		○		27.5	27.5	0.0	72.4	0.1
		(6)	北九州工業地帯 (地域) の変化 (学習課題)		○		81.5	77.7	3.8	10.8	7.7
5	歴史的分野	(1)	歴史上の事象 (アメリカ独立戦争)	○			51.3	51.3	0.0	41.2	7.5
		(2)	歴史上の人物 (リンカン)	○			59.5	59.5	0.0	24.2	16.3
		(3)	文明開化による社会の変化		○		70.4	70.4	0.0	29.4	0.2
		(4)	歴史上の人物 (間宮林蔵)	○			55.9	55.9	0.0	43.8	0.3
		(5)	歴史上の事象 (江華島事件)	○			42.2	42.2	0.0	57.3	0.5
		(6)	日比谷焼き打ち事件の原因		○		52.0	6.7	45.4	33.2	14.7

## 《中学校第3学年 英語》

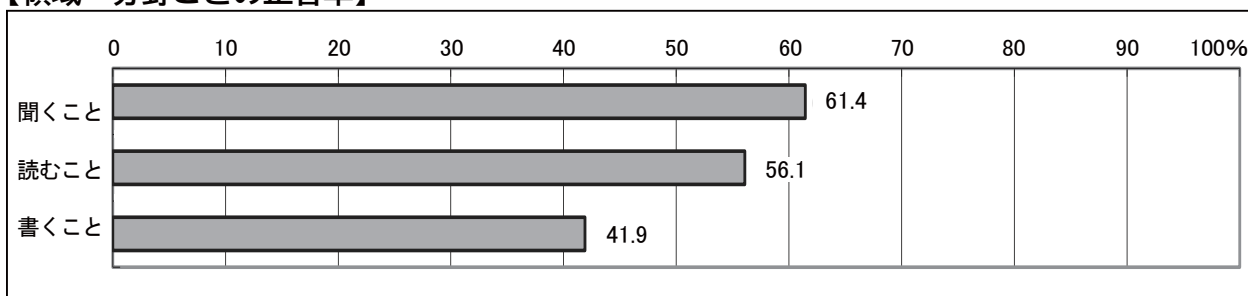
抽出生徒数	平均正答率	平均正答数
2,449 人	53.0%	15.9 問 / 30 問

### 【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数, 縦軸：生徒の割合)



### 【領域・分野ごとの正答率】



### 【正答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	1 No. 2 短い英文の内容 (旅行でしたこと) の聞き取り	92.0
2	1 No. 1 短い英文の内容 (誕生日) の聞き取り	90.7
3	5 (5) 言語の動き (相手の行動を促す) に応じた英文の理解	79.2

### 【正答率の低い設問】

設問番号	問題の内容	正答率
1	11③ 状況に合う英文 (接続詞) への書きかえ	17.1
2	6 (3) 疑問詞+名詞を用いた過去時制の疑問文の理解	19.9
3	10(3) 話の内容や書き手の意見などの読み取り	21.6

### 【無解答率の高い設問】

設問番号	問題の内容	無解答率
1	10(3) 話の内容や書き手の意見などの読み取り	33.1
2	11③ 状況に合う英文 (接続詞) への書きかえ	28.3
3	11① 状況に合う英文 (how to) への書きかえ	28.1

### 【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している  
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

#### 【聞くこと】

◎：情報を正確に聞き取ること〔1〕

▼：まとまりのある英語を聞いて、情報を整理しながら必要な情報を聞き取ること〔4〕

#### 【読むこと】

▽：言語の使用場面や働き、語句の役割に気を付けながら、短い英文を正しく理解すること〔5〕

▼：まとまりのある文章を読んで、話の概要や要点、書き手の意見などを捉えること〔9, 10〕

#### 【書くこと】

▼：語句や文法の知識を活用して、場面や状況に応じて正しく書くこと〔6, 11〕

▼：自分の考えや気持ちなどが正しく伝わるように、語と語、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと〔12〕

( ) 内：設問番号

## 【各設問の正答率等】

## 中学校第3学年（英語）

設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点			割合（％）					
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	正答率	正答	準正答	誤答	無解答	
1	No.1	聞くこと	短い英文の内容(誕生日)の聞き取り	○			90.7	90.7	0.0	9.2	0.1
	No.2		短い英文の内容(旅行でしたこと)の聞き取り	○			92.0	92.0	0.0	7.9	0.1
2		聞くこと	英文の内容(日曜の朝にすること)の聞き取り	○			47.8	47.8	0.0	51.7	0.5
3	No.1	聞くこと	話しかけ(How was your holiday?) に応じること	○			62.0	62.0	0.0	36.8	1.2
	No.2		話しかけ(Could you take our picture?) に応じること	○			50.5	50.5	0.0	48.7	0.8
	No.3		話しかけ(No, I don't.) に応じること	○			76.6	76.6	0.0	22.6	0.8
4	No.1	聞くこと	情報を整理しながら必要な情報(集合場所)の聞き取り		○		34.3	20.3	14.0	46.2	19.5
	No.2		情報を整理しながら必要な情報(集合時間)の聞き取り		○		37.0	36.2	0.8	58.0	5.0
	No.3		情報を整理しながら必要な情報(持ち物)の聞き取り		○		62.1	55.3	6.9	23.8	14.1
5	(1)	読むこと	be 動詞の現在形を用いた英文の理解	○			54.5	54.5	0.0	45.3	0.2
	(2)		人称代名詞(所有格)を用いた英文の理解	○			56.4	56.4	0.0	43.4	0.2
	(3)		3人称単数現在形を用いた英文の理解	○			65.7	65.7	0.0	34.1	0.2
	(4)		言語の働き(気持ちを伝える)に応じた英文の理解	○			68.6	68.6	0.0	30.6	0.7
	(5)		言語の働き(相手の行動を促す)に応じた英文の理解	○			79.2	79.2	0.0	19.8	1.1
	(6)		言語の働き(事実・情報を伝える)に応じた英文の理解	○			65.0	65.0	0.0	34.0	1.0
6	(1)	書くこと	一般動詞の1人称過去時制の肯定文の理解	○			39.4	39.2	0.2	52.7	7.9
	(2)		一般動詞の2人称単数現在時制の疑問文の理解	○			50.4	49.2	1.2	43.5	6.0
	(3)		疑問詞+名詞を用いた過去時制の疑問文の理解	○			19.9	17.9	2.0	65.2	14.9
7	(1)	書くこと	言語の使用場面・働き(考えや意図を伝える)に応じた筆記		○		56.2	46.2	9.9	24.2	19.6
	(2)		言語の使用場面・働き(考えや意図を伝える)に応じた筆記		○		63.1	45.2	17.9	26.6	10.3
	(3)		言語の使用場面・働き(相手の行動を促す)に応じた筆記		○		65.1	40.1	24.9	22.7	12.3
8		読むこと	簡単な文の正確な読み取り	○			61.7	61.7	0.0	37.5	0.8
9		読むこと	話のあらすじの読み取り		○		58.3	58.3	0.0	40.3	1.4
10	(1)	読むこと	まとまりのある文章の概要の読み取り		○		35.6	35.6	0.0	63.3	1.1
	(2)		書き手が最も伝えたい内容の読み取り		○		50.4	50.4	0.0	47.8	1.8
	(3)		話の内容や書き手の意見などの読み取り		○		21.6	15.6	6.0	45.3	33.1
11	①	書くこと	状況に合う英文(how to)への書きかえ	○			22.4	20.6	1.8	49.5	28.1
	②		状況に合う英文(動名詞+名詞)への書きかえ	○			47.2	35.3	11.8	26.8	26.1
	③		状況に合う英文(接続詞)への書きかえ	○			17.1	16.5	0.6	54.6	28.3
12		書くこと	まとまりのある英文を書くこと		○		38.3	4.6	33.7	40.3	21.4

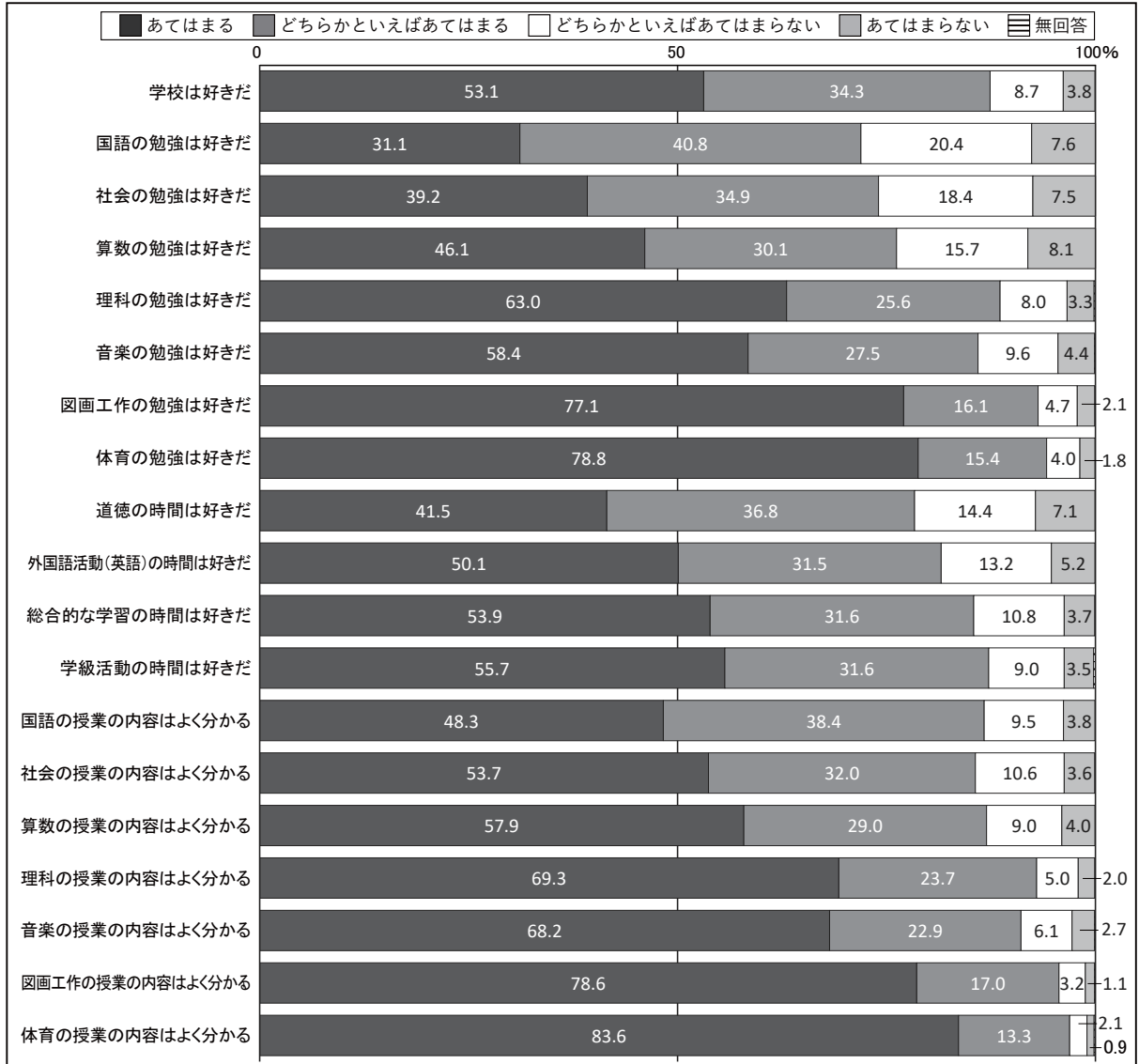
## 2 質問紙調査結果

※質問紙調査結果については、無回答の割合（数値）は表記していない。

《小学校第4学年》 学校数（児童数）：200校（4,028人）

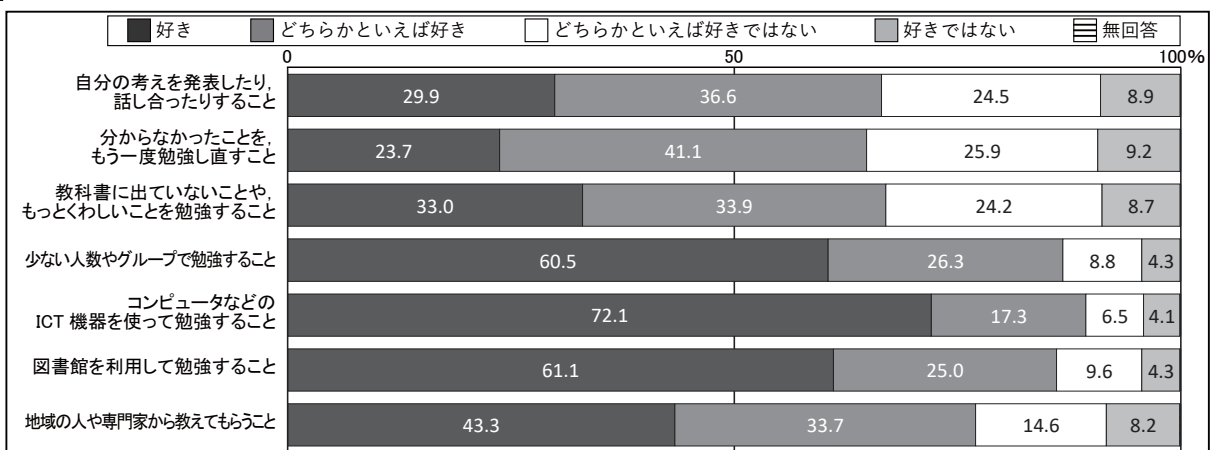
1

あなたは、次のことについてどのように思っていますか。



2

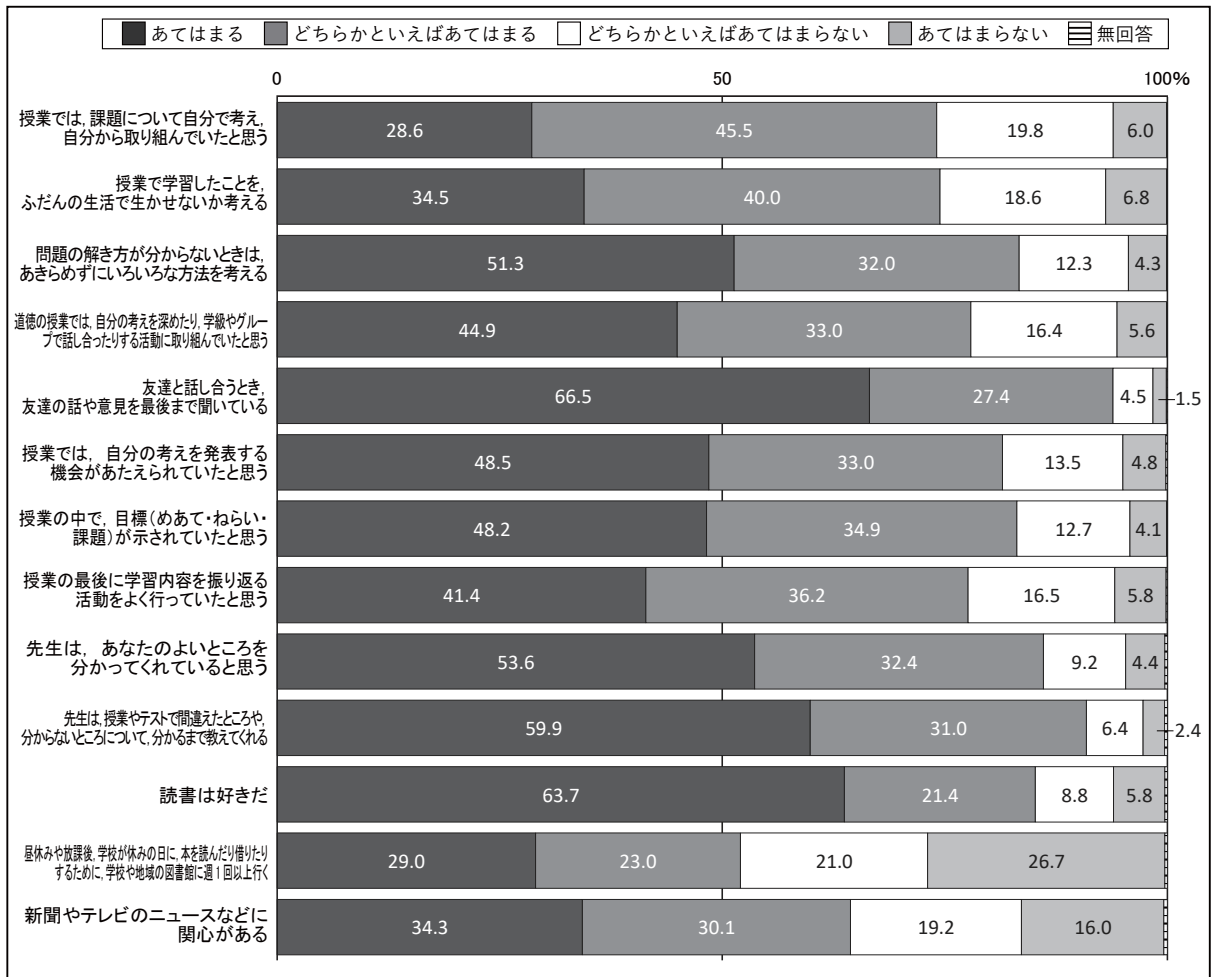
あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。





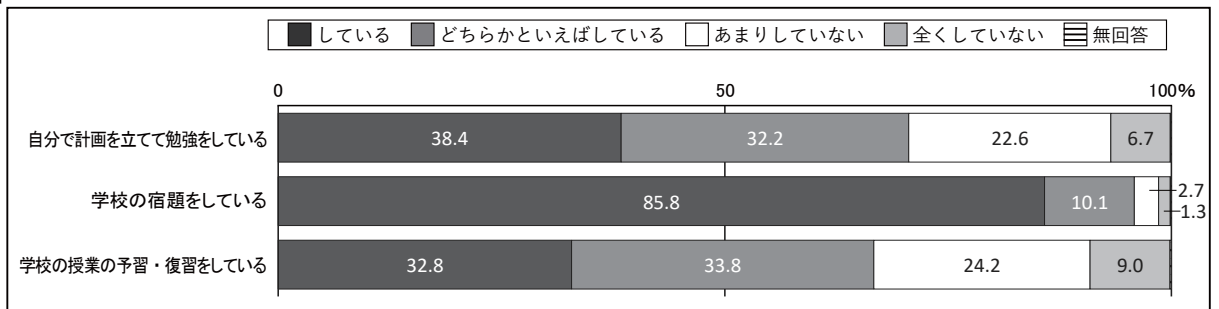
### 3

次のことは、あなたにどれくらいあてはまりますか。



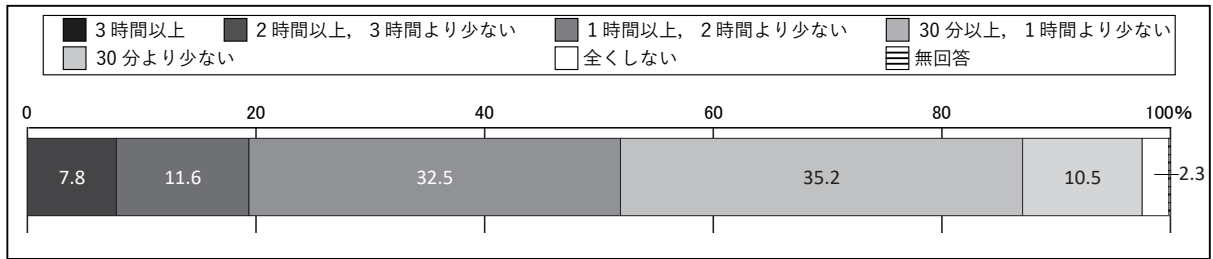
### 4

あなたは、家で次のようなことをしていますか。

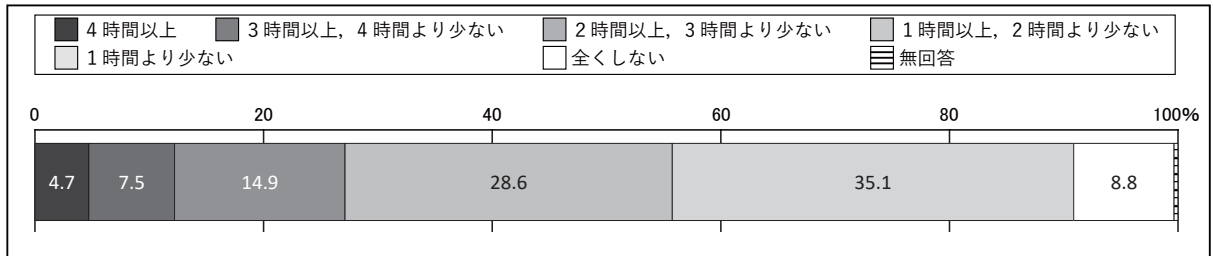


5

- (1) あなたは、学校の授業時間以外に、ふだん（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間もふくみます。）

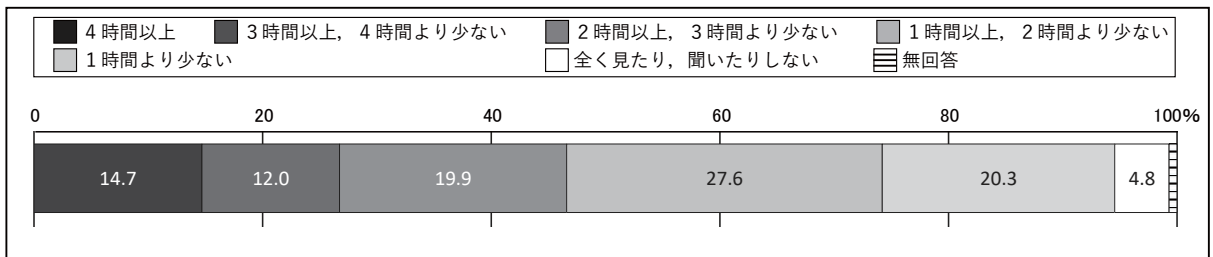


- (2) あなたは、土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間もふくみます。）

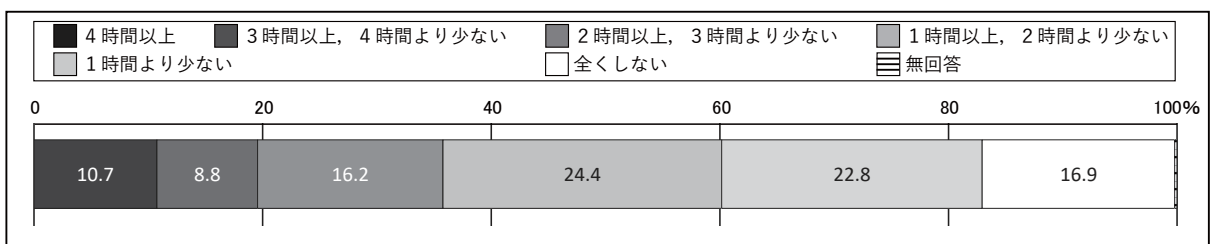


6

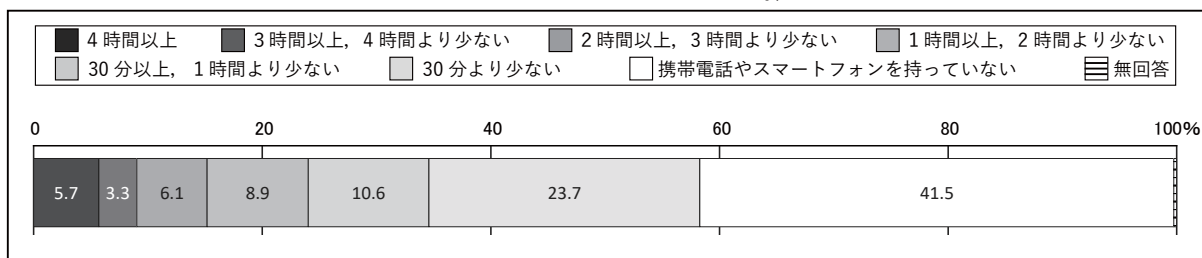
- (1) あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか。（勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間はのぞきます。）



- (2) あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンなどを使ったゲームもふくみます。）をしますか。

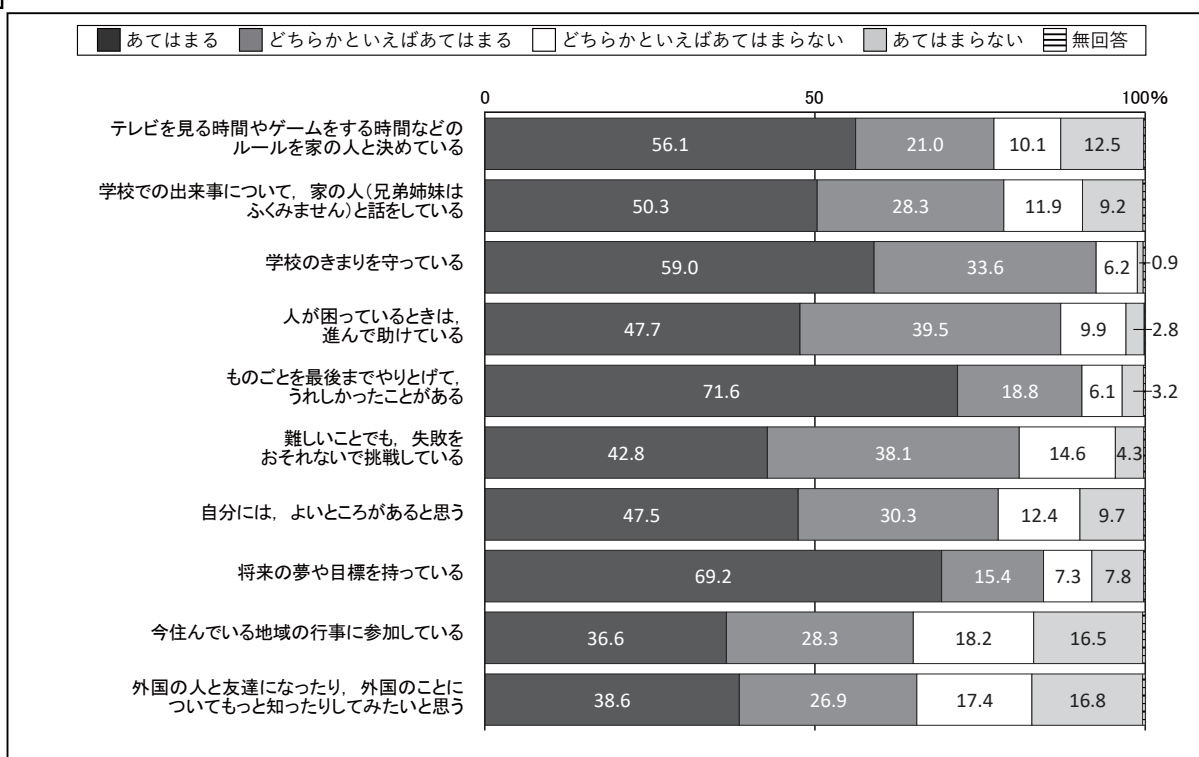


(3) あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンなどで通話やメール、インターネットをしますか。（携帯電話やスマートフォンなどを使ってゲームをする時間はのぞきます。）



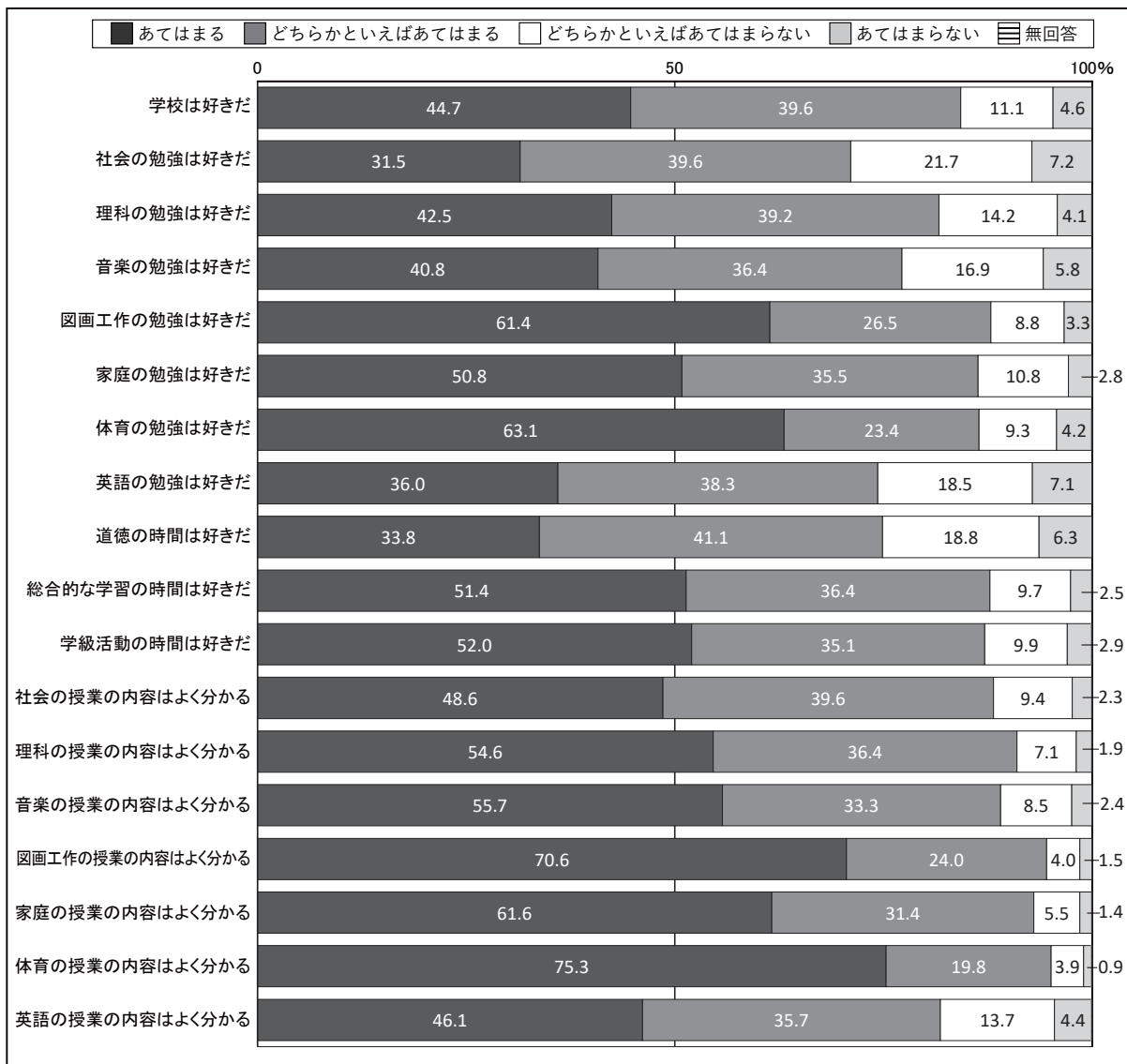
7

次のことは、あなたにどれくらいあてはまりますか。

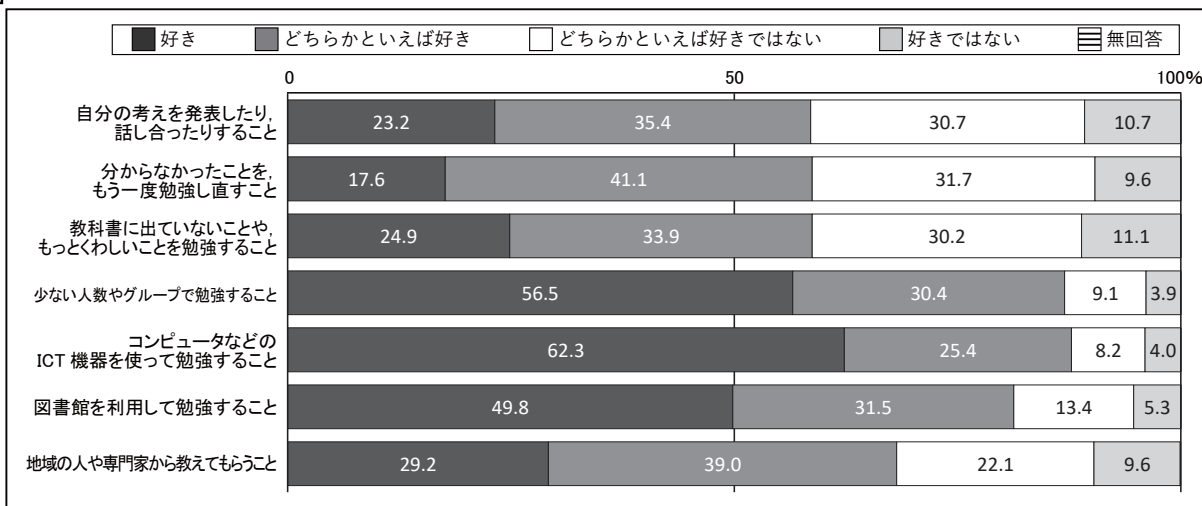


《小学校第6学年》 学校数（児童数）：200校（4,478人）

1 あなたは、次のことについてどのように思っていますか。

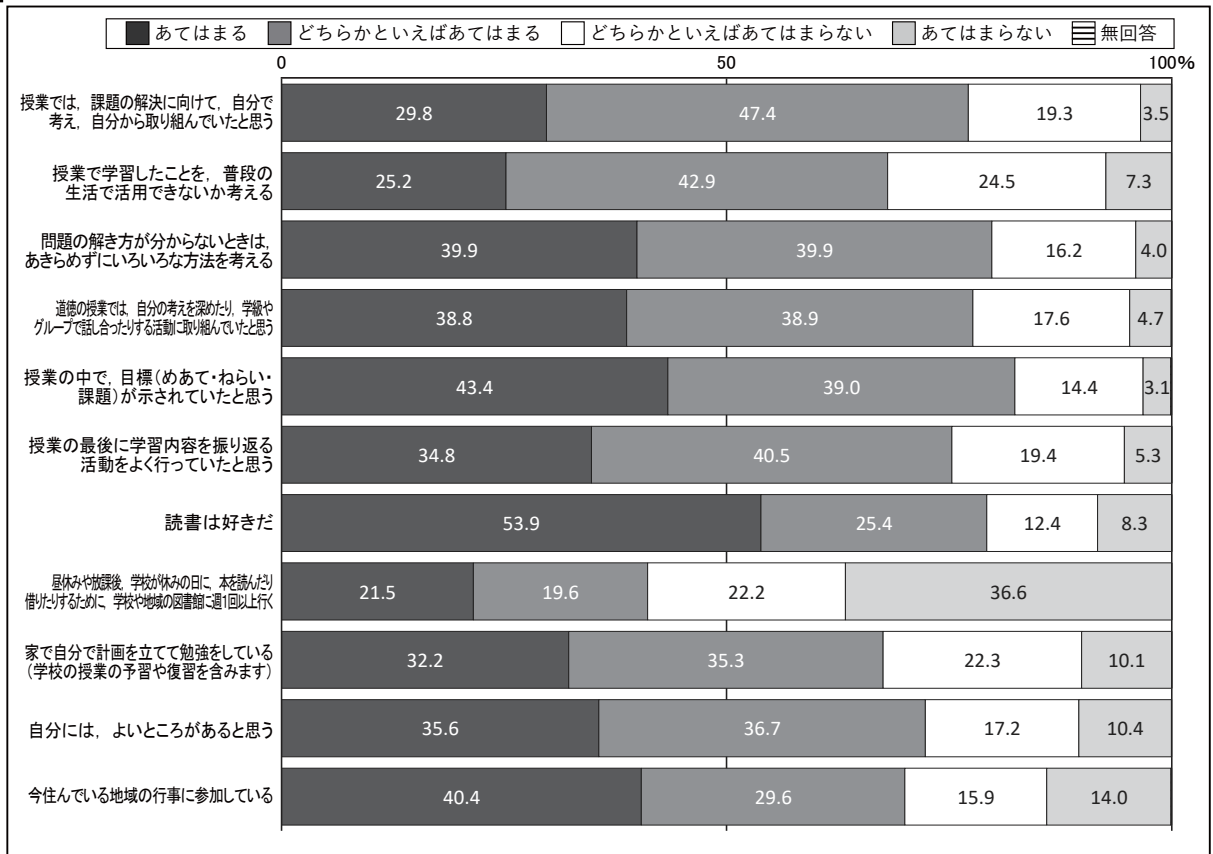


2 あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。



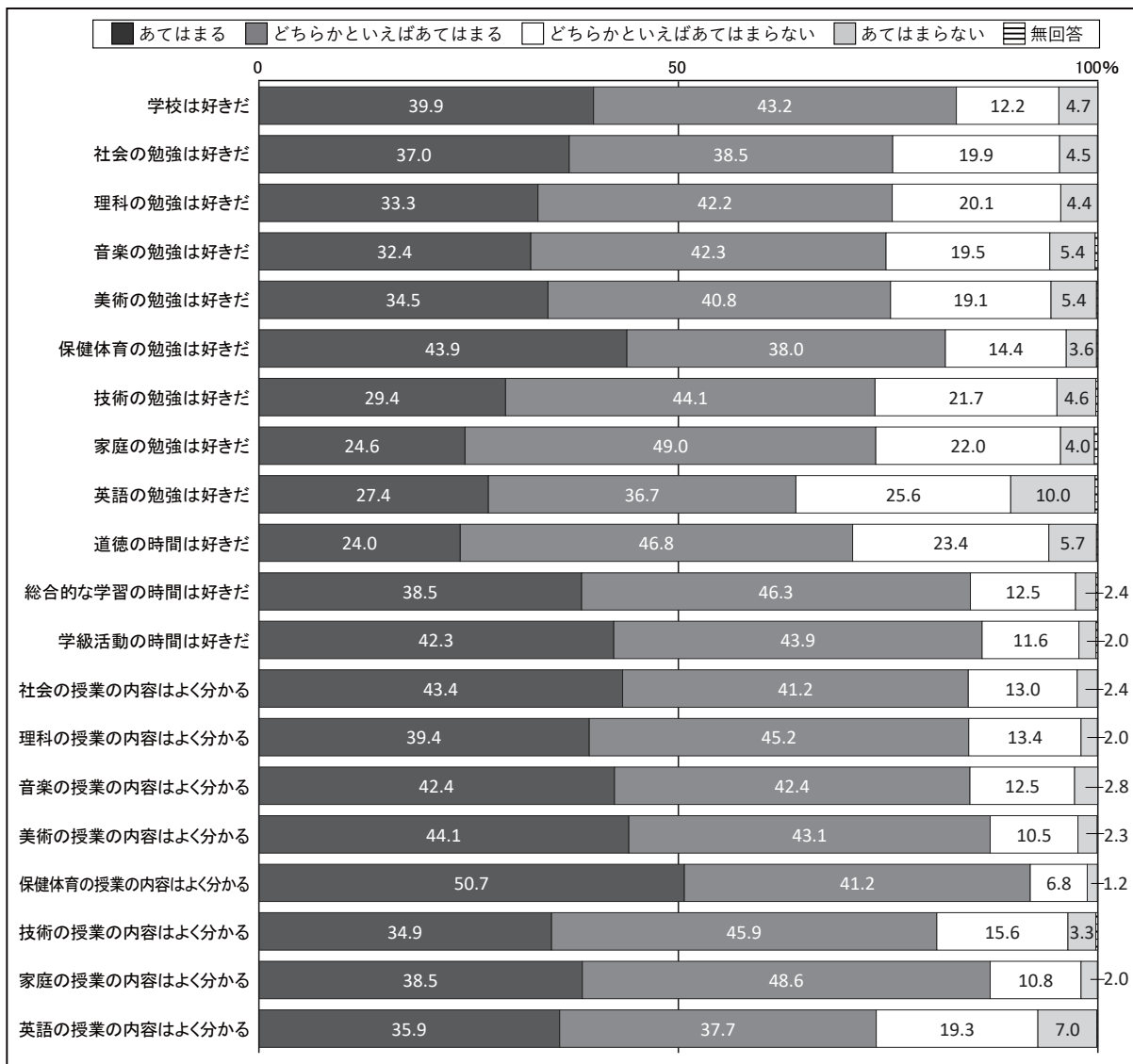
### 3

次のことは、あなたにどれくらいあてはまりますか。

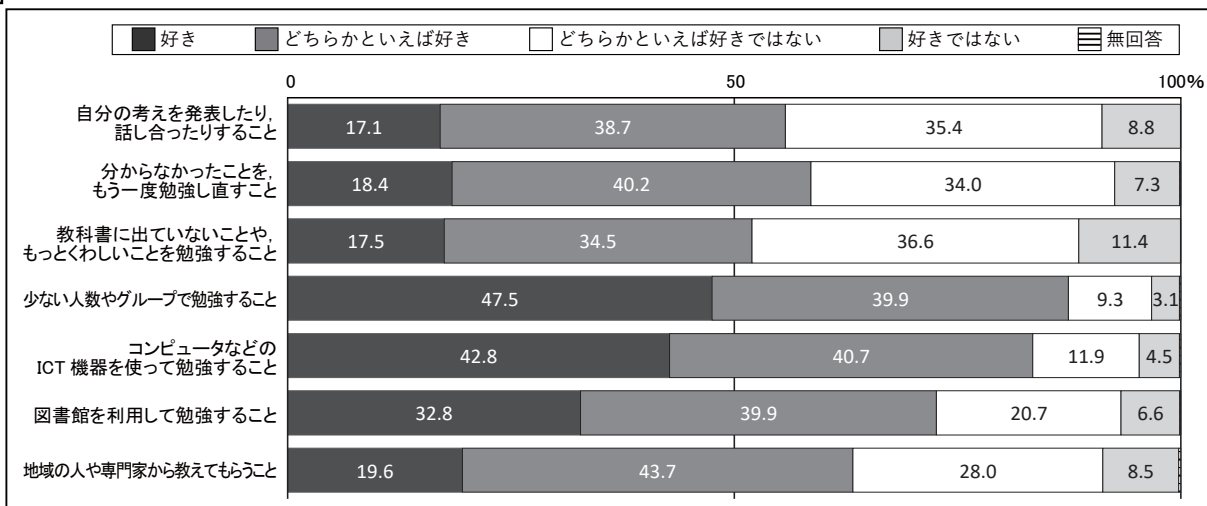


《中学校第3学年》 学校数（生徒数）：84校（2,449人）

1 あなたは、次のことについてどのように思っていますか。

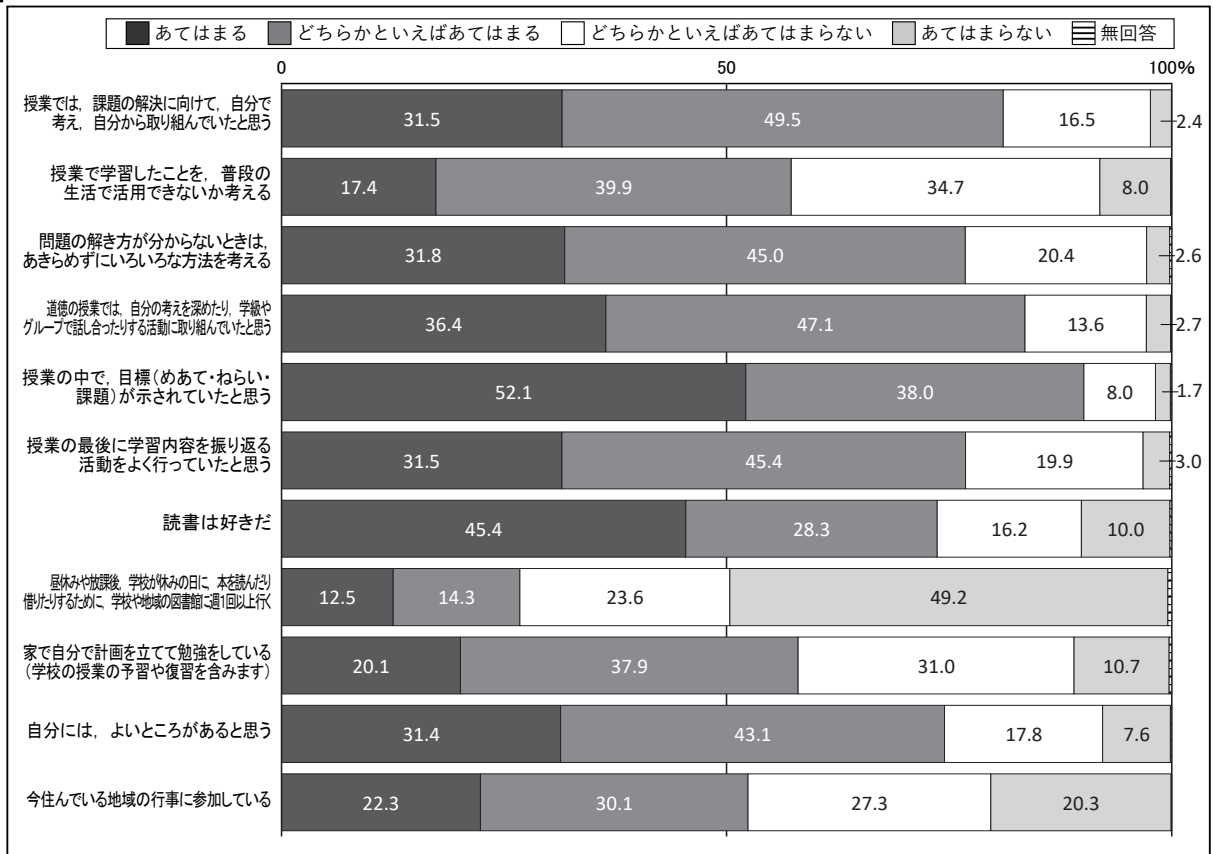


2 あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。



### 3

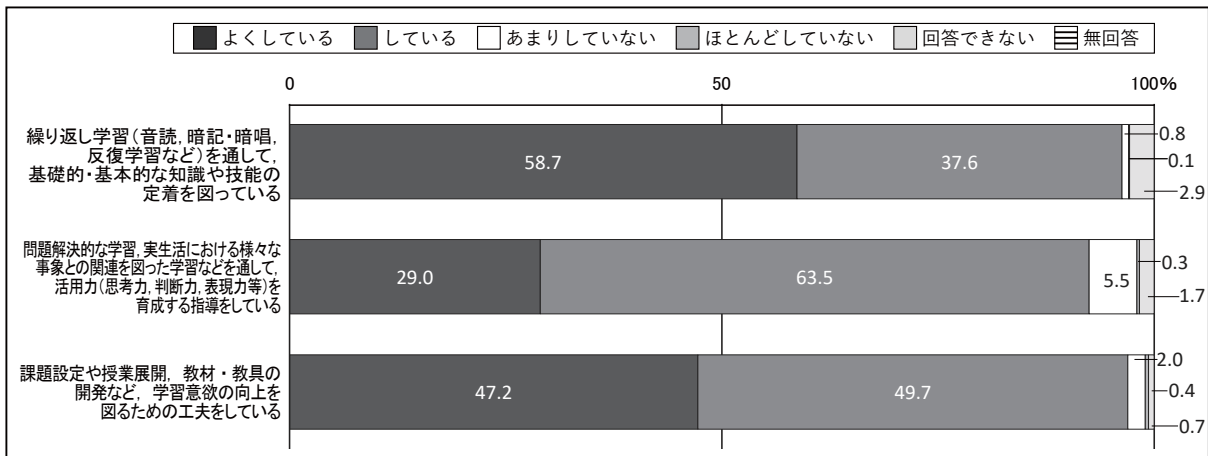
次のことは、あなたにどれくらいあてはまりますか。



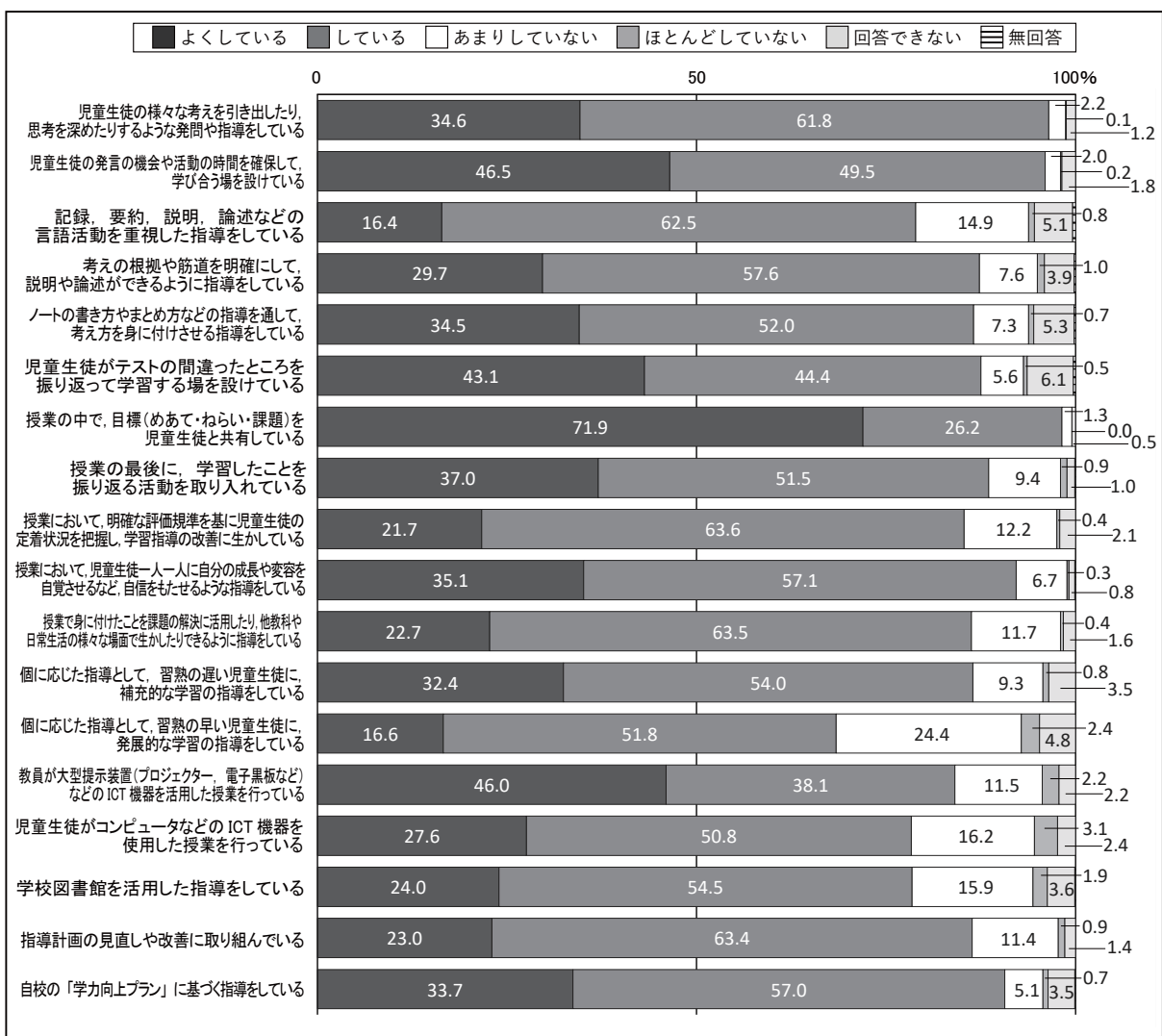
《小学校教員》 抽出校数（教員数）：66校（1,048人）

次の指導等を、昨年度からどの程度行っていますか。

1 学力の重要な要素に関すること



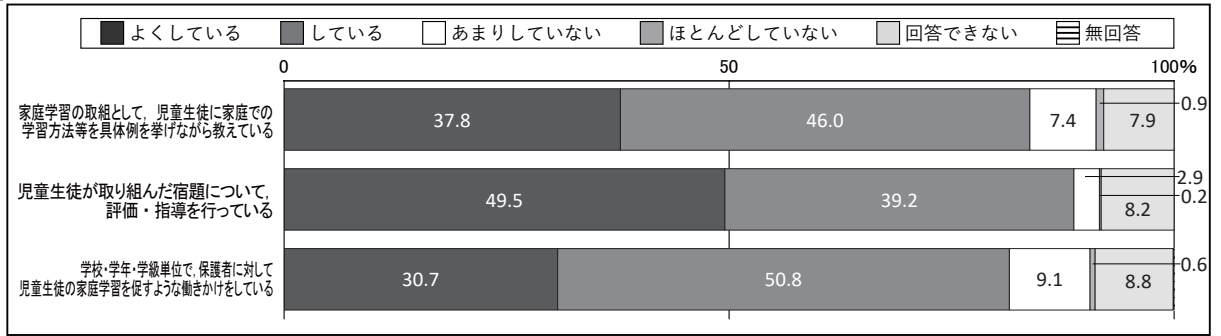
2 教科等に関すること





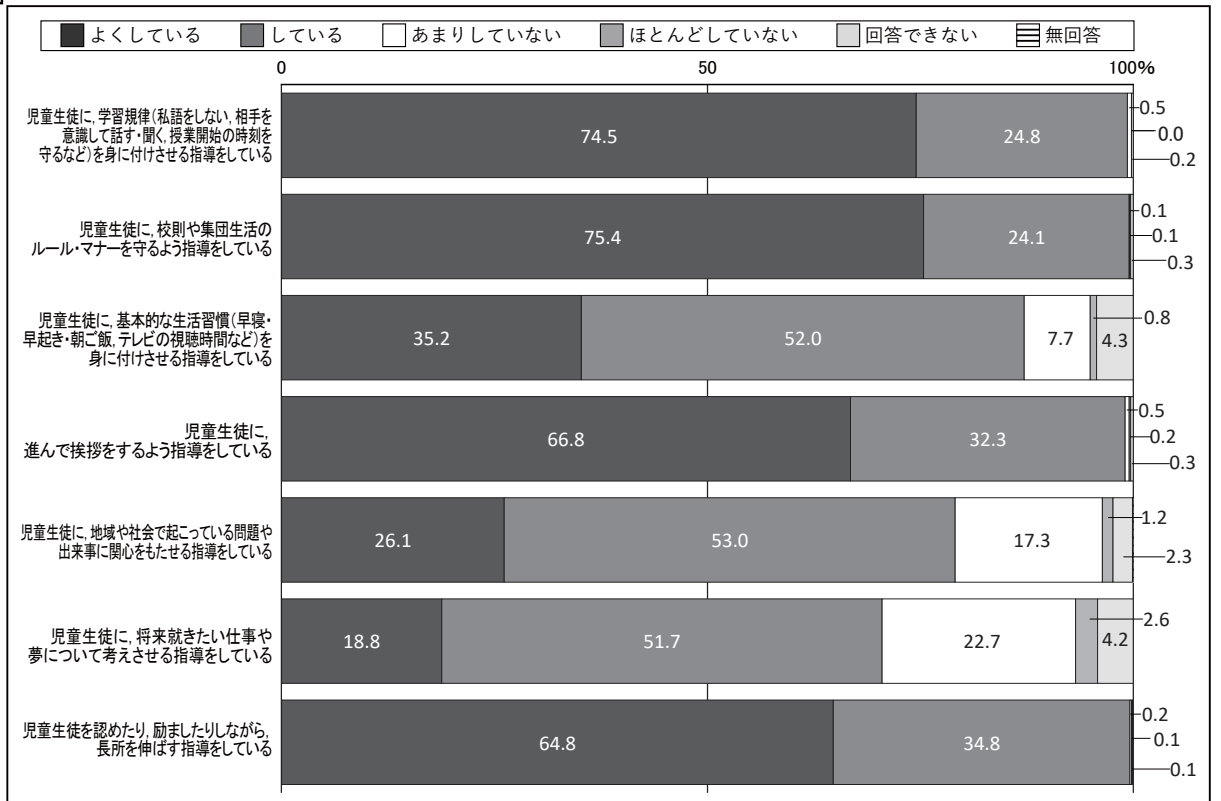
### 3

### 家庭学習に関すること



### 4

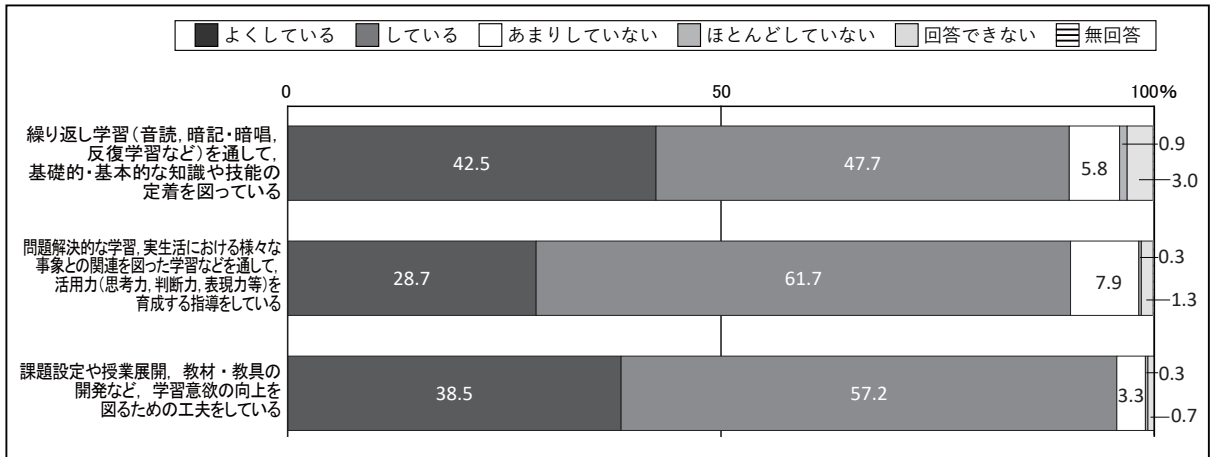
### 学習規律等に関すること



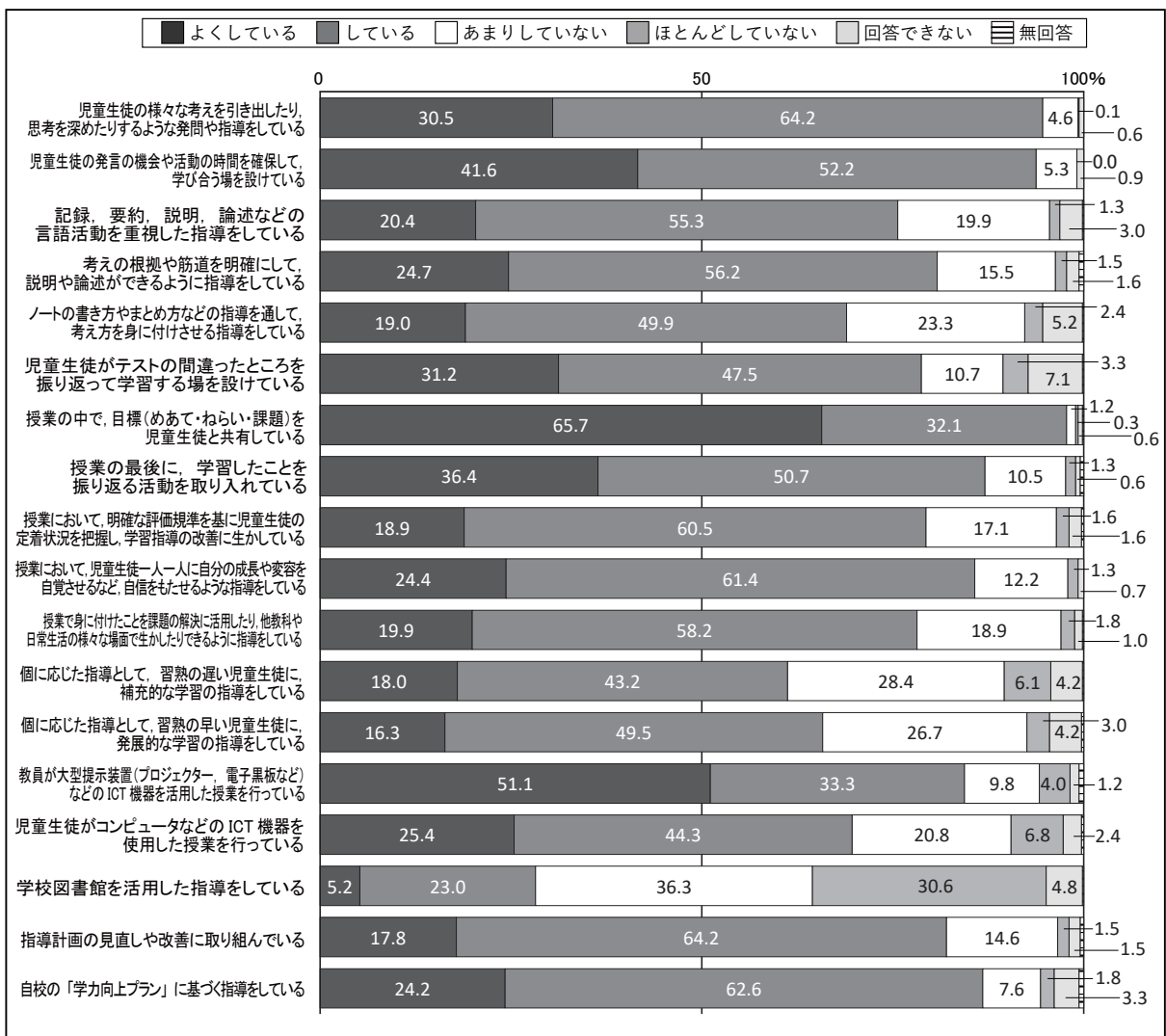
《中学校教員》 抽出学校数（教員数）：30校（673人）

次の指導等を，昨年度からどの程度行っていますか。

1 学力の重要な要素に関すること

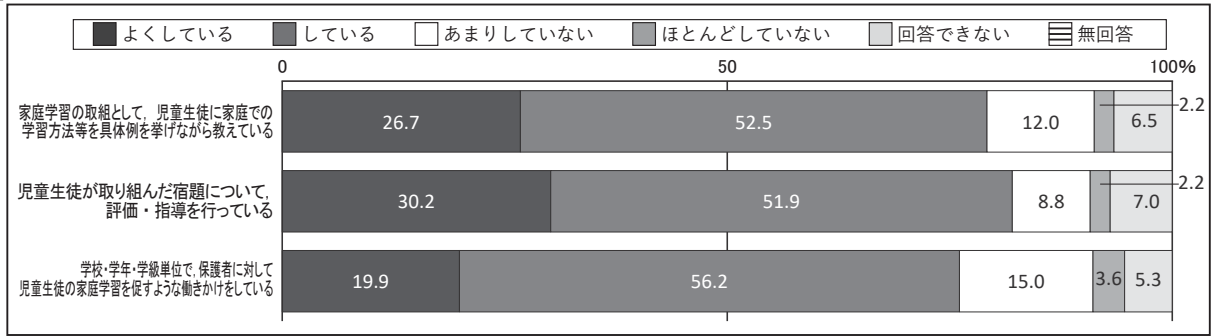


2 教科等に関すること



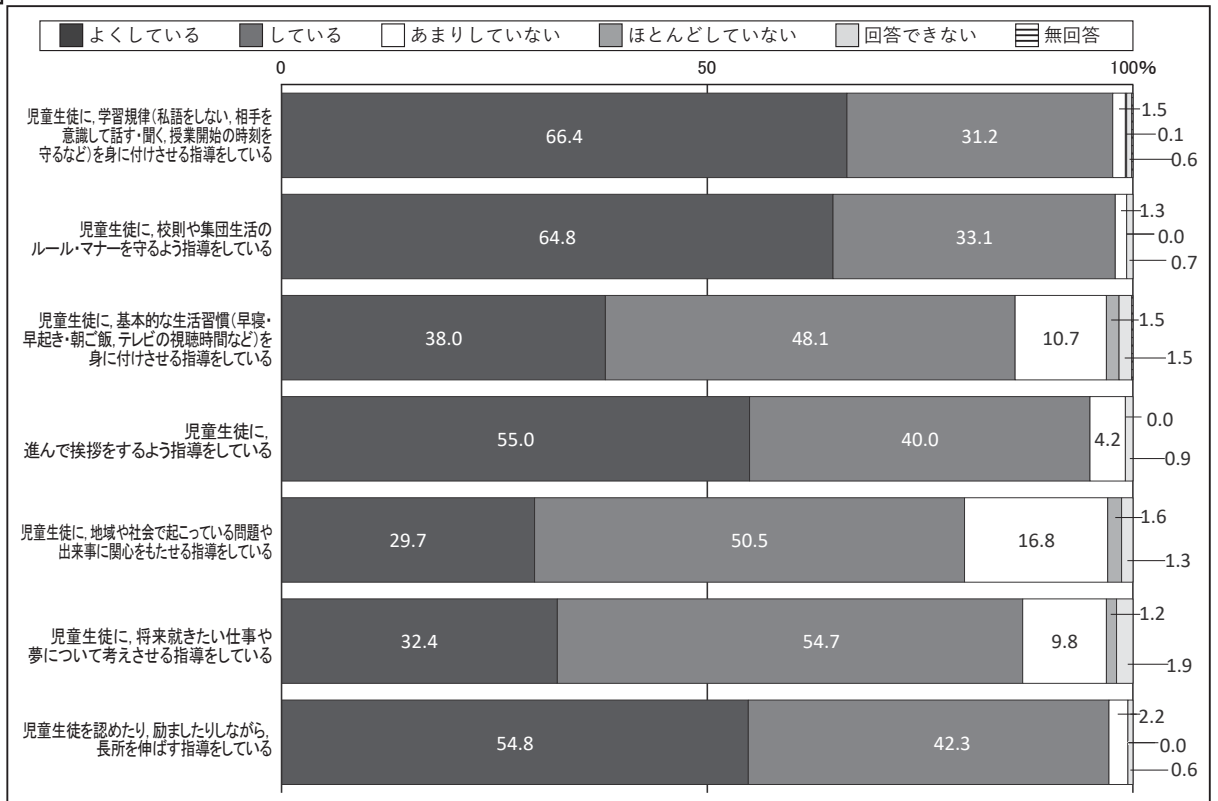
### 3

### 家庭学習に関すること



### 4

### 学習規律等に関すること



令和4年度

「基礎学力調査」－結果の概要－

令和4年7月発行

石川県教育委員会事務局学校指導課

〒920-8575 石川県金沢市鞍月1丁目1番地

TEL 076-225-1827

e-mail : [gakusi@pref.ishikawa.lg.jp](mailto:gakusi@pref.ishikawa.lg.jp)